

「人を対象とする生命科学・医学系研究についての情報公開文書」

研究課題名：臨床検査技師主導クイズラリー型実習の教育効果の評価

・はじめに

臨床検査は診断および治療方針決定に重要な役割を担っていますが、医学科学生が検査部の役割や検査プロセスを体系的に学ぶ機会は十分とは言えません。近年、医学教育において学習意欲を高める教育手法としてゲーミフィケーション (gamification) が注目されています。本学では、医学科臨床実習における検査部の実習内で、5つの検査室（血液・遺伝子検査室、一般検査室、臨床化学・免疫血清検査室、細菌検査室、生理検査室）の臨床検査技師が作成したクイズを解きながら学習するクイズラリー形式実習を2025年10月より実施しています。この実習では、検査部の役割、臨床検査の知識を修得するだけでなく、自己調整学習、チーム学習、コミュニケーション能力の向上が期待されます。さらに、医学科学生の教育に臨床検査技師が参加する、タスクシフトの特徴も有するため、医療システムの新たな方式の確立も期待されます。

この研究では、学生および臨床検査技師から質問票を用いた教育効果を量的・質的に評価することにより、このクイズラリー形式の実習が医学生の臨床検査理解に与える影響を評価することと、臨床検査技師の視点から本実習の実施可能性および教育的意義を評価することを目的とします。

こうした研究を行う際には、血液、組織、細胞など人のからだの一部で、研究に用いられるもの（「試料」といいます）や診断や治療の経過中に記録された病名、投薬内容、検査結果など人の健康に関する情報（「情報」といいます）を用います。ここでは、既に保管されているこうした試料や情報の利用についてご説明します。

・研究に用いる試料や情報の利用目的と利用方法（他機関に提供する場合にはその方法を含みます）について

群馬大学医学部医学科カリキュラムにおける4・5年生で実施される「臨床実習1」において、群馬大学医学部附属病院検査部の実習に参加した学生を対象に、既に実習終了時の感想として記載した自由記述形式のコメントを収集します。

記載していただいた内容について、実習における検査部の役割理解や学習意欲向上などのテーマ分類を用いた内容の分析を行います。

・研究の対象となられる方

群馬大学医学部医学科カリキュラムにおける4・5年生で実施される「臨床実習1」において、2025年10月1日から2026年5月1日までに群馬大学医学部附属病院検査部の実習に参加した学生84名を対象とします。

対象となることを希望されない方は、相談窓口（連絡先）へご連絡ください。希望されなかった方の情報は、研究には使用しません。ただし、対象となることを希望されないご連絡が、論文等に公表される以降になった場合は、ご希望に添えない可能性があることをご了承ください。

・研究期間

研究を行う期間は医学部長許可日より2028年8月31日までです。試料・情報を利用又は提供を開始する予定日は2026年7月です。

・研究に用いる試料・情報の項目

群馬大学医学部附属病院検査部の実習に参加した学生の方々が、実習終了時の感想として記載した自由記述形式のコメントを使用します。自由記述の記載内容から得られる質的データから内容分析を行い、「検査部の役割理解」、「学習意欲向上」などの主要テーマを抽出します。

・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

この研究を行うことで学生の方々に余分な負担が生じることはありません。また、本研究により研究対象者となった学生の方々が直接受けることのできる利益及び不利益(リスク)はありませんが、医学科学生への教育効果および臨床検査技師の実習実施可能性および教育的意義が明らかになることにより、より良い教育法の開発に貢献することができます。

解析の費用については、研究対象者の方々には一切負担はかかりません。また、協力に対する謝礼の支払いもありません。

・個人情報の管理について

個人情報の漏洩を防ぐため、群馬大学大学院医学系研究科臨床検査医学において個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにします。このような個人を特定できない状態で情報を扱います。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、学生の方々を特定できる情報は含まれません。

・試料・情報の保管及び廃棄

この研究により得られた情報は、群馬大学大学院医学系研究科臨床検査医学の研究責任者が責任をもって群馬大学大学院医学系研究科臨床検査医学（臨床研究棟 2 階大学院研究室内、データファイル：アクセス制限されたパソコンにてパスワード管理、紙面：保管庫で施錠管理）で保管し、研究終了後は10年間保存し、保存期間が終了した後に個人を識別できる情報を取り除いた上で廃棄（データファイル：データ抹消ソフト使用、紙面：シュレッダー使用）いたします。

・研究成果の帰属について

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合でも、特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたにこの権利が生じることはありません。

・研究資金について

この研究を行うために必要な研究費は、臨床検査医学における奨学寄付金により実施されます。また研究対象者自身の負担はありません。また謝礼もありません。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。共同研究機関等においては、各機関で定められた規定に基づき、本研究に係る利益相反に関する状況について必要な手続きを行います。

・「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

・研究組織について

この研究は、群馬大学大学院医学系研究科臨床検査医学および群馬大学医学部附属病院検査部で実施しています。

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

研究責任者

所属・職名：群馬大学大学院 臨床検査医学 准教授
氏名：常川 勝彦
連絡先：027-220-8576

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学部附属病院 検査部 技師長
氏名：中嶋 清美
連絡先：027-220-8576

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院 医学教育開発学 助教
氏名：葭田 明宏
連絡先：027-220-8576

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学部附属病院 検査部 副技師長
氏名：岡田 顕也
連絡先：027-220-8576

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学部附属病院 検査部 副技師長
氏名：高橋 美紀
連絡先：027-220-8576

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学部附属病院 検査部 助教
氏名：村上 文崇
連絡先：027-220-8576

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ

遠慮なくいつでもご連絡ください。

試料・情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科臨床検査医学准教授（責任者）

氏名：常川 勝彦

連絡先：〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-15

Tel：027-220-8576

上記の窓口では、問合せ・苦情等の他、次の事柄について受け付けています。

- (1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 ※他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知
 - ①試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
 - ②利用し、または提供する試料・情報の項目
 - ③利用する者の範囲
 - ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
 - ⑤研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法